

土木交通委員会

説明資料

東山動植物園
ゴリラ・チンパンジー舎の
整備について

平成 27 年 12 月 16 日

緑政土木局

東山動植物園 ゴリラ・チンパンジー舎の 整備について

目 次

	頁
1 整備の目的-----	1
2 配置図-----	1
3 整備の概要-----	2
(参考)	
1 東山動植物園再生プランの経緯-----	7
2 東山動植物園再生プラン新基本計画の概要-----	8

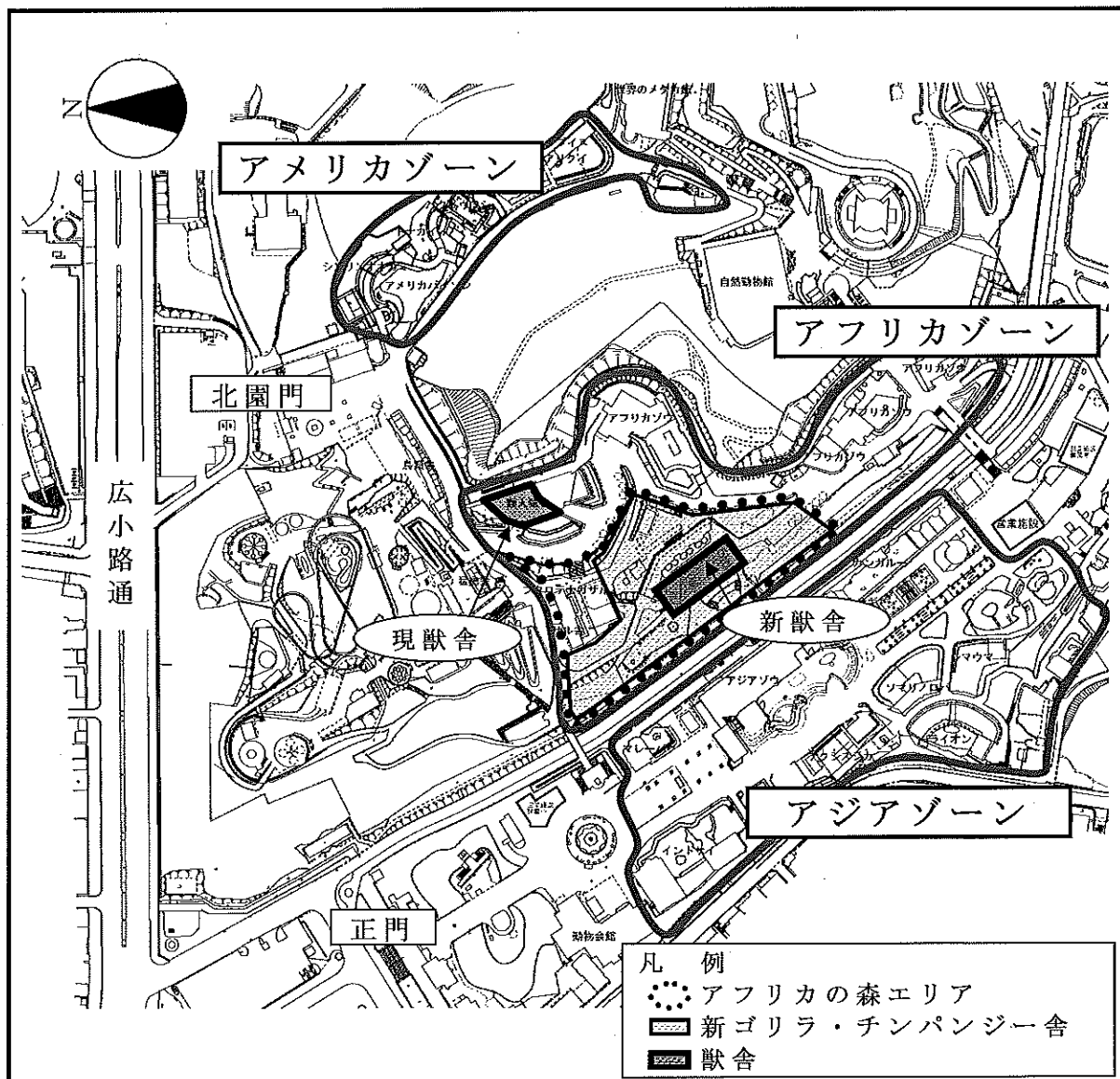
1 整備の目的

東山動植物園では、平成22年5月に策定・公表した東山動植物園再生プラン新基本計画に基づき、再生事業を推進しています。

平成27年度からの再生プラン第二期事業の主要展示施設として、東山の誇る豊かな森を背景に群れで暮らすゴリラ、チンパンジーの飼育・展示施設をアフリカゾーンのアフリカの森エリア内に整備します。

高い知能を持っているゴリラ、チンパンジーがのびのびと暮らす姿を通して、「ヒトのなかま」について市民の皆さまに知っていただき、人と動物と環境の関係を考えるきっかけにしていきたいと考えています。

2 配置図



3 整備の概要

(1) 所在地 名古屋市千種区田代町字瓶杵地内

(2) 諸 元

ア 敷 地

面積 約 10,000 m² (約 1.0 ha)

イ 獣 舎 (契約議案対象)

面積 約 1,110 m² (延床 約 1,550 m²)

(地下1階、地上1階
鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造))

(3) 主な施設

区 分	主 な 施 設	
獣 舎 (契約議案 対象)	ゴ リ ラ	屋内展示室2室、 寝室4室、隔離運動場
	チンパンジー	屋内展示室、パンラボ※、 寝室4室、隔離運動場
	飼育スペース	飼育通路、調理室、事務室
	観覧スペース	観覧通路、学習コーナー
屋 外	ゴ リ ラ	屋外展示場、タワー
	チンパンジー	屋外展示場、タワー
	飼育スペース	管理用通路
	観覧スペース	観覧広場、観覧通路、植栽、サイン

※チンパンジーの知能の高さを見せるスペース

(4) 特 徴

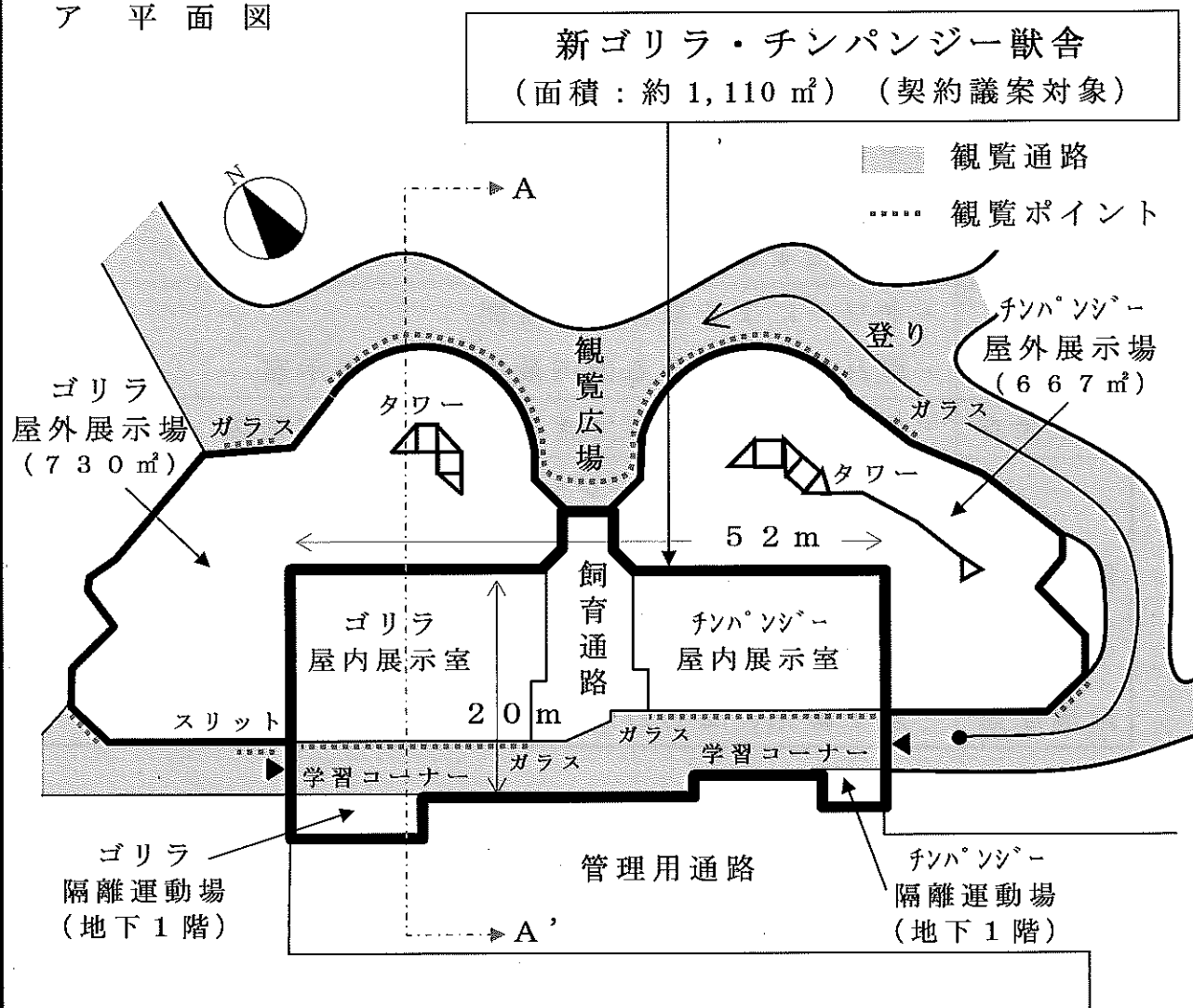
事 項	内 容
観 覧	・ 同じ目線の高さでゴリラ、チンパンジーを同時に見られる観覧広場、ガラスなどから間近に見られる観覧通路など、様々な視点からゴリラ、チンパンジーの生活を観覧
飼育環境	・ タワーによる立体的な空間 ・ 群れ飼育ができる国内最大の屋内展示室
種の保存	・ 出産・育児に利用できる寝室と隔離運動場
環境教育	・ ゴリラやチンパンジーの行動能力の高さや、野生の生息環境を紹介する学習コーナー ・ チンパンジーの知能の高さを見せるスペース（パンラボ）
環境配慮	・ 屋上緑化、LED照明

(5) 整備スケジュール

内 容	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
造 成			
獣舎（建築）（契約議案対象）			
獣舎（電気・機械） （予定）			
園路・屋外展示等 （予定）			

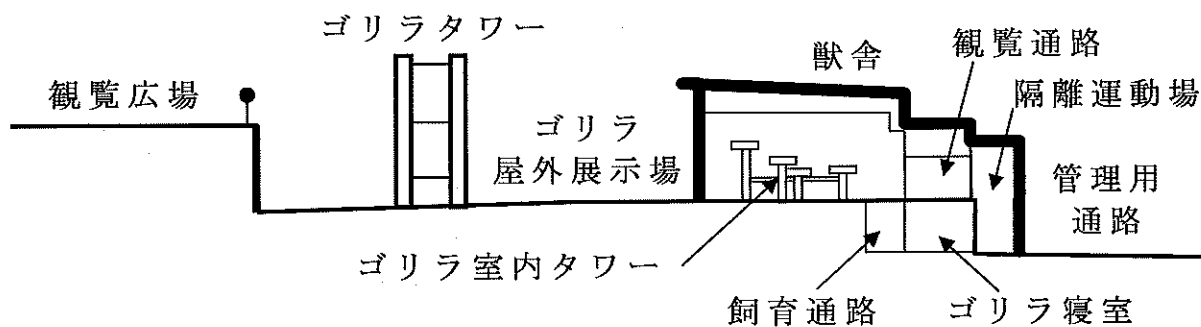
(6) 図 面

ア 平面図

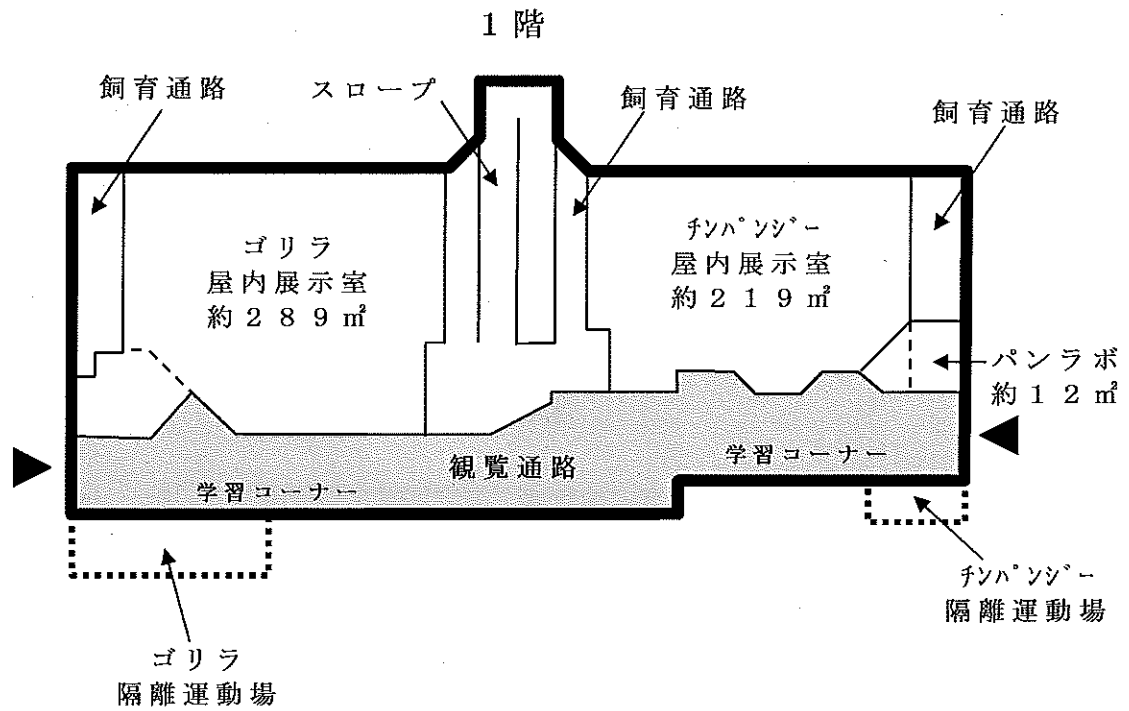


イ 断面図

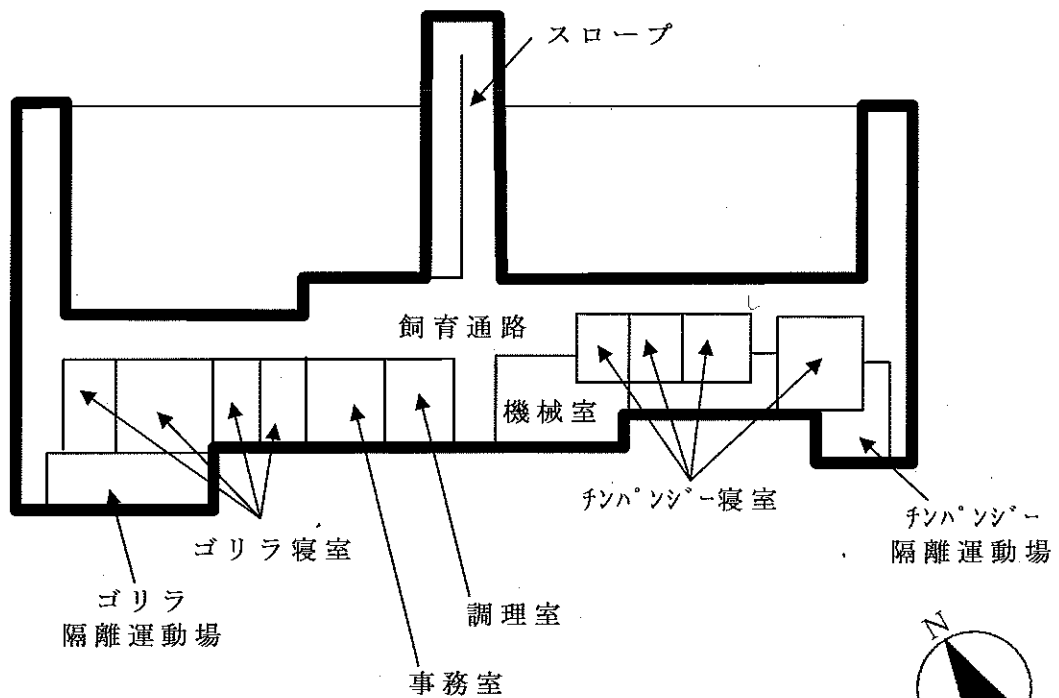
A - A' (上図の一点鎖線部分)



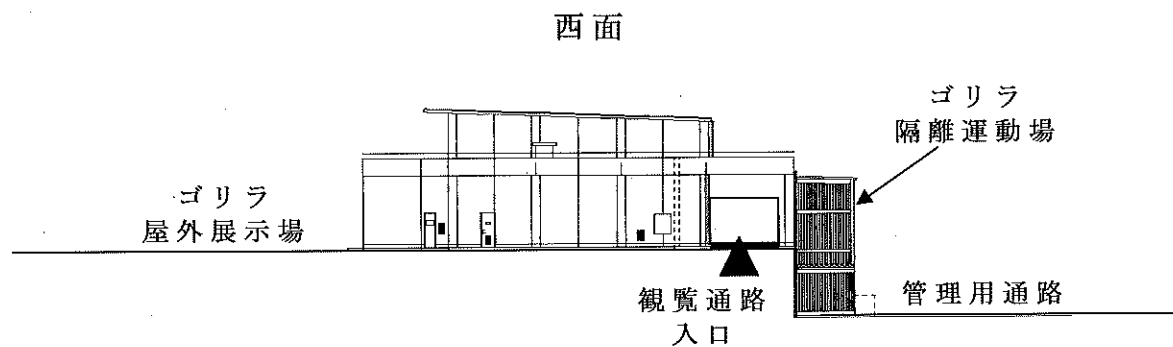
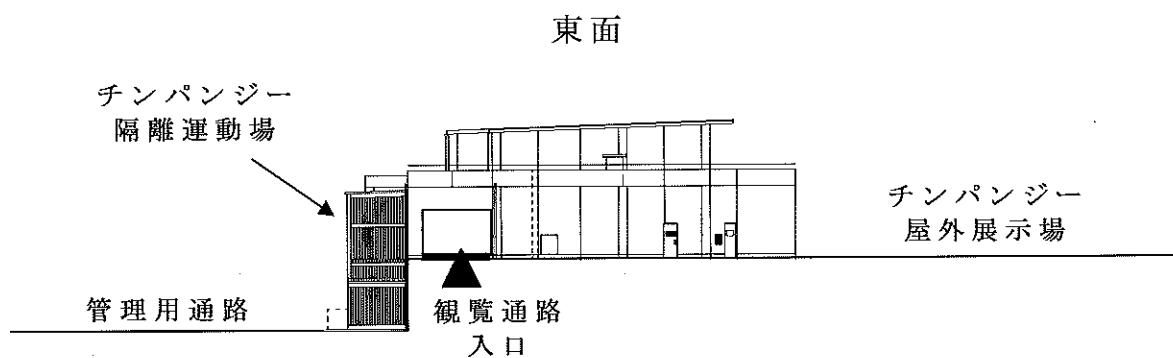
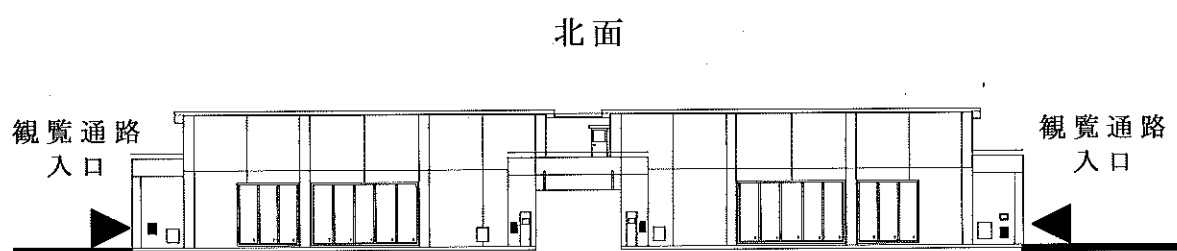
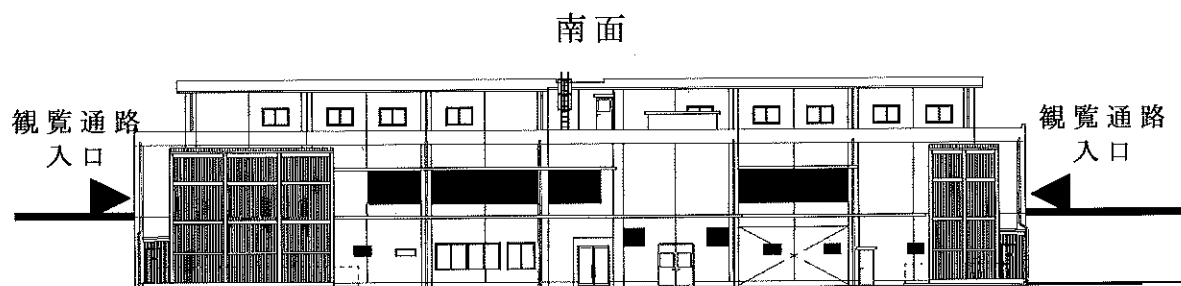
ウ 獣舎平面図



地下 1 階



エ 獣舎立面図



(参考)

1 東山動植物園再生プランの経緯

平成 1 7 年度	○東山動植物園再生検討委員会設置
平成 1 8 年度	○東山動植物園再生プラン基本構想策定・公表
平成 1 9 年度	○東山動植物園再生プラン基本計画策定・公表
平成 2 0 年度	○整備工事に着手 (主な整備箇所) ・チンパンジー舎展示施設 ・桜の回廊 ・東海モデル林 ・地域の自然学習林 ・くらしの森
平成 2 1 年度	○基本計画の見直しを実施 (主な整備箇所) ・ニホンザル舎展示施設 ・ゾウガメ舎展示施設 ・くらしの森 ・メダカ館展示施設 ・ふれあいの森
平成 2 2 年度	○東山動植物園再生プラン新基本計画策定・公表 (主な整備箇所) ・アメリカバイソン舎展示施設
平成 2 3 年度	・シンリンオオカミ舎 ・アシカ・アザラシ舎 ・フクロテナガザル舎 ・オオアリクイ・ヤブイヌ舎 ・バードホール ・ペンギン舎
平成 2 4 年度	・アジアゾウ舎 (ゾーリアム) ・営業施設 (カフェ、物販、レストラン)
平成 2 5 年度	・ハクトウワシ舎 ・ツシマヤマネコ舎
平成 2 6 年度	○東山動植物園再生プラン新基本計画 第二期事業計画の公表 (主な整備箇所) ・アジアゾーン休憩所
平成 2 7 年度	・営業施設 (フードコート) ・アフリカの森エリア 整備着手

2 東山動植物園再生プラン新基本計画の概要

(1) 目 標

「人と自然をつなぐ懸け橋へ」

(2) 動植物園の役割

- ・ 動植物を見て楽しむ。
- ・ 楽しみながら学ぶ。
- ・ 野生生物を守る。
- ・ 調査研究を行う。

(3) 対象区域

- ・ なごや東山の森（東山公園・平和公園） 約 4 0 0 ha

(4) 展開内容

- ・ 1 5 ゾーンで構成し、生態的な展示や行動展示など多様な展示を展開
- ・ 市民や企業など多様な参加・協働の推進
- ・ にぎわいのある快適な空間の創出
- ・ 経営感覚を持った管理運営

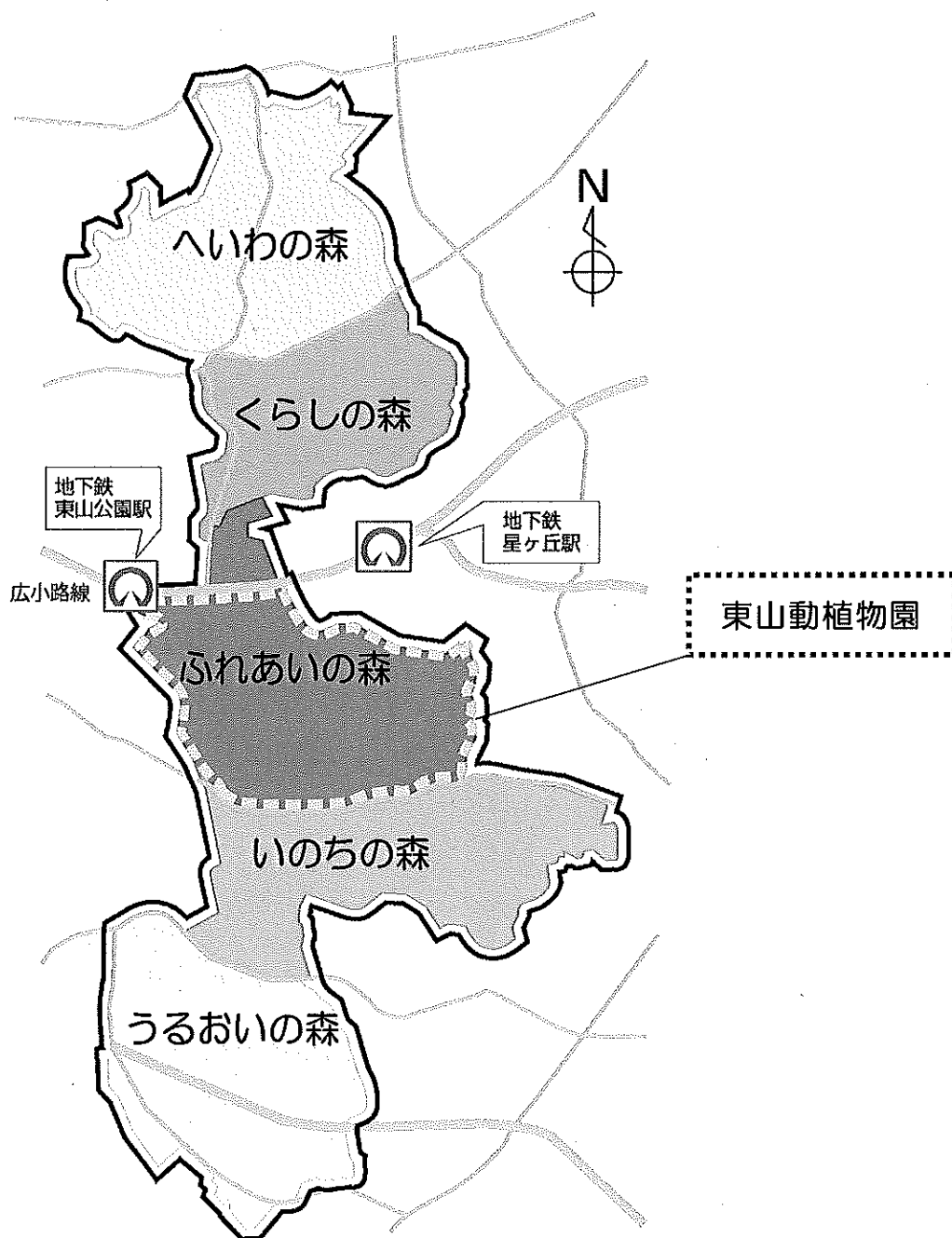
(5) 想定全体事業費 約 3 5 0 億円

(6) 年間目標入園者数 3 5 0 万人

(7) 想定整備期間等

- ・ 開園 1 0 0 周年である平成 4 8 年度までの約 2 5 年間
- ・ 概ね 5 年毎に事業計画の見直しを行う

(8) 対象区域図



なごや東山の森 約400ha	
平和公園	
東山公園	
東山動植物園	
動物園	約32ha
植物園	約27ha
その他(東山テニスセンターなど)	

